

Bunka Navi 文化ナビ

〒 757-0002 山陽小野田市大字郡 1754 番地 ☎ 71-1000 FAX71-1002 E-mail:bunka-kaikan@city.sanyo-onoda.lg.jp

文化の薫るまちになあれ…
不二輸送機ホール
(山陽小野田市文化会館)
休館日：第1・第3火曜日

REPORT ~文化の薫るまちづくり~

◎第43回全国高等学校総合文化祭2019さが総文
で、市内の高校生が活躍しました！

■小倉百人一首かるた部門

7月30日から3日間開催された「第43回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門」において、山口県チームの代表選手8人のうち市内在住、在学の選手が7人出場しました。予選リーグでは、大阪府、島根県、鹿児島県チームと対戦し、惜しくも大阪府チームに負けてしまいましたが、島根県、鹿児島県チームに勝利し、2勝を挙げました。チームの勝ち数差で決勝トーナメント進出は逃しましたが、各選手ともチームの勝利のために試合に臨む真剣な姿は気迫にあふれていました。



■美術・工芸部門

「第40回山口県高等学校総合文化祭美術・工芸部門」で優秀賞に輝き、県代表に選ばれたサビエル高等学校2年の大原まりかさんの作品『生きづらい』が、出品されました。大原さんは「アマゾンの源流と自分の心境をリンクさせた絵を描きたくて描きました。今の自分にしか描けない作品ができたと思います」と話してくれました。※詳しくは市ホームページをご覧ください。



◎第25回山陽小野田市ピアノマラソン大会

8月23～25日の3日間、不二輸送機ホールで「第25回山陽小野田市ピアノマラソン大会」を開催しました。今回は、502組522人の参加者によって、合計19時間28分15秒の演奏時間を記録しました。本大会の最優秀賞にあたる「ピアノマラソン大賞」は平尾青大さん(慶進高等学校1年)が受賞しました。おめでとうございます。※受賞者一覧は、市ホームページをご覧ください。



不二輸送機ホールイベント情報

9/23 祝「国際音楽の日」記念事業コンサート
生きる PART XII

子ども楽団による竹楽器とガラス楽器のコンサートです。

◆とき 開演 14:00
◆ところ 小ホール ◆入場料 無料

COLUMN

和歌の言葉遊び

吹くからに 秋の草木の
しをるれば むべ山風を

あらしといふらむ 文屋 康秀

〈現代訳〉山からの風が吹くとたちまち秋の草木がしおれてしまうので、なるほどそれで山から吹く風を嵐というのですね。

百人一首の中で秋の歌は、恋の歌43首に次いで多い16首で、作者はすべて男性です。秋という季節には、詩情をかき立てる魅力があるのでしょうか。文屋康秀は、六歌仙(紀貫之が『古今和歌集』の序文で歌の名人と認めた6人のこと)の1人です。彼は三河の国(愛知県)の役人として赴任する時、同じく六歌仙の一人である小野小町に「一緒に行かないか」と誘ったところ、小野小町から「住なむ(「否む」との掛詞)」「私が行くと思う?」という和歌をもらい、あっさり振られてしまったというエピソードがあります。上記の和歌「山+風」=「嵐」という言葉遊びが取り入れられています。日本語の雅な言葉遊びも、現代の私たちから見ると「おやしギャグ」のようにも感じますね。



小野田高等学校小倉百人一首かるた部
顧問 青池 のぞみ